



一般社団法人 福井県中小企業診断士協会

診断ふくい 第39号

<2023年7月発行>

〒910-0804 福井市高木中央3丁目3-1001 TEL:0776-67-7447 FAX:0776-67-7429
ホームページ: <https://www.sindan-fukui.jp/> Eメール: info@sindan-fukui.jp

「一般社団法人化 10年 中小企業診断士として更なる資質向上を目指す」



会長 竹川 充

皆様こんにちは。会長の竹川です。日頃より協会の各行事へのご参加・ご協力に感謝いたします。令和5年度も引き続きよろしくお願いいたします。

さて、世の中はコロナ禍も一段落し、徐々にコロナ前の状況に戻りつつあります。こうした状況の中で、我々の関係先である中小企業や支援機関、金融機関等も様々な取り組みを開始しています。コロナ禍で最もダメージを受けた観光・飲食関連にも客足が戻ってきている状況ですが、ゼロゼロ融資の返済開始など未だ厳しい状況が続き、中小企業診断士の役割も重要性を増しているところです。信用保証協会等からの受託事業、事業承

継・引継ぎ支援センターと連携したPMI支援など、ニーズはさらに高まっています。

協会活動におきましては、一般社団法人化10周年記念事業として、様々な取り組みを行いたいと思います。まずは、総会と同時に開催した研修会や祝賀会もその一つです。協会として初めてのゴルフコンペ(7月開催)や、家族を含めた懇親会なども企画中です。毎年開催してきたシンポジウムを引き続き開催します。例会やコロナ禍で中断していた国内研修旅行も実施します。

昨年度発足した新しい事務局体制は、まだまだ不慣れではありますが、皆様方のご協力により円滑に事務運営に努めて参ります。kintoneというグループウェアの導入も予定しています。会員同士の情報交換や委員会活動、本部からの情報伝達など広範囲かつフレキシブルなシステムですので、会員の皆様には是非ご活用いただければと思います。

新たな若いメンバーや県外からのメンバーも増えてきています。フレッシュなメンバーの活躍にも期待したいところです。

今年度も理事を中心として、各委員会のメンバーの皆さんの協力も得ながら事業を進めて参りますので、引き続きのご支援何卒よろしくお願いいたします。会員の皆様、関係各位の益々のご発展を祈念し、年度初めの挨拶に代えさせていただきます

委員会活動報告

◆事業推進委員会

今年度も従来に引き続き支援機関等との連携・交流を図り、受託事業の維持拡大と継続的で安定的な活動実施に向けて、広く営業活動を推進します。



委員長 竹内真一

同時に支援先の満足度向上と会員の診断スキルアップを目指して、コロナ禍で開催できなかった計画策定等の事例検討会をオンラインも含めて実施します。

また、中小企業の大きな課題の一つである「事業承継」の支援に関しては、福井県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、事業引継ぎ後の組織統合（PMI）に向けた支援を展開します。

各方面からは、「専門の異なる複数の診断士に関わってもらうことで、相談することに安心感や期待感がある」、「同時にいろいろな角度からの意見が聞けてスピード感がある」という意見をいただいております。今後は、多彩な専門分野・得意分野を有する中小企業診断士が所属し、豊富な事例とノウハウを有する「福井県中小企業診断士協会」の総力を結集し、様々な問題を解決していきたいと思っております。

◆事業企画委員会

事業企画委員会では毎年 11 月 4 日の中小企業診断士の日にあわせた中小企業診断士としての活動成果や支援事例の発表の場としてのシンポジウムを開催し、診断士活動を通じた経営改善や新事業展開、事業再構築、事業承継等の支援事例の情報発信を通じて、経営の参考にさせていただくとともに、中小企業診断士としての認知度向上に取り組んでいます。

また、北陸新幹線の福井県内の延伸やアフターコロナ時代に合わせた経営戦略や観光の産業化、社会的課題となっている中小企業経営者の高齢化問題を背景とする事業承継や M&A、さらには、女性活躍推進、働き方改革、SDG s といった様々な時代に求められる多様化する経営課題の解決に向けたセミナーを企画し、中小企業への「生産性向上」を支援することで、「地方創生」に貢献していきます。



委員長 加藤永俊

◆総務・コンプライアンス委員会



委員長 松田博史

総務委員会は、昨年度より事務員を採用し、運営体制の強化を図ってきました。今年度は更なる強化を図るため、業務アプリプラットフォーム「Kintone」を導入して事務効率の向上と協会内コミュニケーション力の強化を図っていきます。委員会にて Kintone の活用範囲・活用方法・ルールを決め、早期に運用開始できるように取り組んでいきます。

また、コンプライアンスの重要性は益々高まっております。受託事業参加者を中心にラーニングによるコンプライアンス研修の受講率を高め、リスクの低減と診断品質の向上につなげていきます。

事務局機能として会員診断士の活動を全面的にサポートしておりますので、外部機関の皆様におかれましては安心してお仕事のご依頼をして頂ければと思います。

◆広報委員会

当委員会では、福井県支部発足 40 周年、一般社団法人設立から 10 周年を経過した節目となる年度でもあり、ホームページ及びリーフレットのリニューアルを行うことで、協会および診断士の認知度向上を図り、新入会員の獲得や受託事業の獲得、診断士の地位向上に貢献する。

<事業>

- ・ホームページリニューアル、リーフレットリニューアル
 - ・協会機関紙「診断ふくい」の発行と関係機関への配布（年 2 回）
- アフター／ウィズコロナを見据えた新しい取り組みなど、様々な経営課題は、中小企業診断士にご相談ください。



委員長 坪川光弘

◆例会・研修委員会



委員長 大森 健

例会委員会は、会員の方々への当該資格に関わる様々な情報のご提供及び皆様のスキルアップの場（インプットとアウトプット）としたいと考えております。

具体的な活動目標（予定）としては、3 回の例会（会員診断士による事例発表の場と外部講師による知識の提供の場）及び視察研修旅行（日帰り）を実施したいと考えております。また定着しつつあるハイブリッド（ネットとリアル）開催とし、参加しやすい例会委員会を目指して参ります。

またコロナ禍で中々、実施出来なかった例会後の懇親会も開催し、会員の方同志の交流の場としたいと考えております。皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

◆資格更新委員会

今年も「理論政策更新研修」を 9 月 2 日（土）に開催を予定しています。中小企業支援に必要な本県の支援施策に関する内容に加え、事業再構築やDXの推進などの分野で、企業支援事例や経営者の講演を盛り込み、皆さんの診断業務の参考となる研修を企画したいと考えています。

また、今年も昨年度に引き続き、会場とオンラインのハイブリッド形式で開催させていただく予定です。研修会の運営にあたり、会員の皆さんのお力添えを賜りたく、当委員会へのご参加お待ちしております。

【理論政策更新研修 開催予定】

日時：令和 5 年 9 月 2 日（土）8:20～12:30

会場：福井県産業情報センタービル 1 階 マルチホール

（オンライン受講も可能です）



委員長 安岡清至

◆観光産業化研究会

【代表 峠岡伸行・川嶋正己】

観光産業化研究会では、長年、自主的な研究活動として福井県内の各市を取り上げ、観光活性化に向けた提案を行っており、令和4年度には「小浜市の観光活性化」をテーマに研究提案活動に取り組み、報告書をまとめ小浜市を訪問し提案書を提出いたしました。

北陸新幹線の福井県内開業が来年春に迫る中、令和5年度は新幹線駅のない坂井市にも開業による経済効果を拡大するための観光活性化に向けた提案に取り組みたいと考えております。

坂井市ではDMOを立ち上げるなど、観光誘客に向けた取り組みをスタートさせていますが、旧4町毎の状況は異なり、地域別の取り組みの活性化に向け、全国の事例収取提供などを含めたより効果のある実現可能な提案を行いたいと考えておりますので、会員の皆様のご参加をお待ちしております。

●観光産業化研究会が小浜市を訪問し提案

令和4年度、小浜市の観光活性化をテーマに、会員6名で調査研究を行ってきた「観光産業化研究会」は、令和5年3月27日に小浜市役所を訪問し、谷口副市長をはじめ商工観光課長や小浜商工会議所の奥東専務理事に提案書の内容を説明し、報告書を手渡しました。

提案書では、小浜市の新幹線敦賀駅開業に向けたアクションプランを踏まえて、実現するための具体案を提案したものとになっていて、これまで当協会が全国各地を訪問して集めた観光活性化に向けた取り組み事例を併せて紹介しています。

谷口副市長からは、「小浜市の観光活性化に向けた取り組みを進める中で、新たな担い手としての創業が少ないので、商工会議所とも連携して創業支援に協力いただきたい」との提案をいただきました。



◆事業承継研究会

平成30年度に立ち上げた事業承継研究会では、年間6回の研究会を通じて事業承継に関する知識の充実を図る。

令和5年度は、福井県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、金融機関、各士業（弁護士、公認会計士、行政書士）事業者で、先ず8月に「親族承継計画作成セミナー」を開催します（講師は佐々木サブマネージャ（診断士協会理事））

- ・9.10月：M&Aの基礎他 講師：名南M&A(株)
- ・11月～1月：スモールM&A 講師：バトンズ



代表 坪川光弘

●令和4年度第2回事業承継研究会

日時：令和4年11月21日（月）18：30～20：30

テーマ：買い手のM&A検討プロセス+PMI

▶概要

1. M&Aを検討する前に買手企業が準備しておくべきこと
2. M&Aの検討プロセスで押さえておくべきポイント
3. M&A成約後に実行すべきこと

▶講師

福井県事業承継・引継ぎ支援センター SM 東海林 佑介氏
（中企庁M&A専門家派遣：バトンス㈱専門家）

▶参加人数 20名（中小企業診断士、税理士、金融機関職員）

・中小PMI：福井県事業承継・引継ぎ支援センターと連携

このエキスパート集団である中小企業診断士を是非、ご活用ください。



協会活動の紹介

◆令和4年度 例会開催報告

●令和4年度第3回例会・新年会

日時：令和5年2月17日（金）18：30～21：00

新年会と同時開催 参加者 30名

内容：「まちなか再生ファンドによる店舗改装等の
補助事業」について

講師：峠岡副会長



●令和4年度第4回例会

日時：令和5年3月20日（月）18：30～20：00

ハイブリッド 参加者 29名

内容：「中小企業の生産性向上」について

講師：大吉経営事務所 佐藤さとの会員

◆令和5年度 定時総会開催報告

令和5年6月3日（土）に令和5年度定時総会をホテルフジタ福井で開催しました。

4年ぶりの交流会開催ということもあり、45名の会員が出席されました。

昭和59年に、中小企業診断協会福井県支部が設立され、今年度で40周年を迎えることと一般社団法人設立から10年を迎えていることを併せて、令和5年度は周年記念事業を取り組むことなどが提案され、承認されました。

また、総会当日は、記念事業として、スキルアップ研修や会員交流会を開催しました。

※スケジュール

①スキルアップ研修（ザ・ゴール TOC 体験）

13:30～16:00

会場：織協ビル 602 会議室

②定時総会 17:00～18:00

会場：ホテルフジタ福井 葵の間

③周年記念交流会 18:00～20:00

（勝山左義長囃子の実演、
協会のあゆみスライドショー）



◆第 1 回 診断士協会 交流ゴルフコンペ開催

～大いに盛り上がる～初のゴルフ大会開催～

令和 5 年 7 月 2 日（日） 梅雨の合間をぬっての初夏のさわやかな天候の下、（一社）福井県中小企業診断士協会主催の初の交流ゴルフコンペが、あわら市のジャパンセントラルゴルフクラブで開催された。

竹川会長をはじめ当協会会員に加え、日頃連携を深めている福井県信用保証協会や各金融機関から総勢 16 名が参加し、日頃の腕を楽しく競い合った。



今回のコンペでは、福井県信用保証協会の今西正俊さんが優勝した。

◆令和 4 年度 診断士養成塾 活動報告

養成塾は中小企業診断士を目指す受験生に、県内で 1 次と 2 次両方の勉強がリアルでできる環境を提供しており、令和 4 年度で 6 年目に入っています。現在、養成塾からの診断士合格者数も 7 名を数えています。

令和 4 年度は 21 人が参加しました。昨年 10 月から今年 7 月まで、オリエンテーション 3 回、1 次試験対策として養成答練 7 回、7 月 1 日、2 日にかけて模擬試験を実施しました。7 月 15 日（土）

福井県中小企業産業大学校において、8月5日、6日に実施される1次試験の受験前の最終の養成塾が開催され、13人が参加しました。

まず、竹川会長より、最後まであきらめずに、復習をしっかりやり、体調を整え、余裕をもって試験に臨み、合格を勝ち取ってほしいとエールを送りました。

次に天田会員より今後のスケジュールや7科目ごとの繰り返し問われる論点を簡単に振り返りました。

大森会員からは診断士を取得してから、人脈が広がり、物の見方が変わり、論理的に考えられるようになって、お客様対応もスムーズに納得していただけるようになったというエピソードや、是非合格して、中小企業の活性化につくしてほしいとの激励がありました。

友田会員からは健康管理を十分に試験会場に必ず行って受験すること、試験を楽しんで後悔無いようにやりきってほしいこととお話ししました。

今年も1次試験合格者が出るよう、養成塾生には是非合格を勝ち取ってほしいです。



新入会員紹介



門野 正志

皆さまはじめまして、昨年入会させていただいた門野正志（かどのまさし）と申します。出身は嶺南地方のおおい町で、現在は大阪市在住です。私の家族は個人事業や小規模企業を経営しており、子供のころから中小企業同士の関係に触れ関心を持っていました。将来は地元企業の方々とともに、地方の資源や魅力を活かす経営に携わり、ふるさとの活性化に貢献したいと考えています。可能な限り福井県に足を運んで勉強させていただこうと思いますので、

ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



栗林 禎人

令和4年4月に資格登録し、7月に福井県中小企業診断士協会に入会させて頂きました栗林禎人と申します。越前市（旧今立町）出身です。現在、坂井市三国町で花苗を生産している農業法人に勤務しております。仕事で腰を痛めたことをきっかけに何か資格をとると思い、社会保険労務士の資格を取得しました。中小企業の経営知識をもっと勉強したいと診断士資格を目指し、結局7年目（二次試験を7度受験）でようやく合格できました。

今後将来的にはこれらの資格を活かした仕事ができればと思っております。諸先輩の皆様方におかれましては何卒ご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願いいたします。



神谷 和幸

令和4年度に資格登録し、この度入会させていただきました、神谷和幸です。現在福井商工会議所に勤務しています。資格取得したきっかけは、職場での諸先輩方の活躍はもちろん、自らの将来あるべき姿へ向けたはじめての一步として、そして日々苦闘する福井の中小企業経営者に対して少しでも力になるべく、独学だけでなく当協会の養成塾へ申込み、中小企業大学校への派遣を経て、ようやく資格取得することができました。今後も学び続ける姿勢を大事にし続けながら、これまでの社会人経験や大学校で得られた知見やツール、ノウハウを駆使して、協会の活動に尽力できるよう努めて参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



平沼 裕次

平成29年に資格登録し、この度入会させていただきました。平沼裕次と申します。宜しく申し上げます。東京の会計ファームにて、運送業・建設業・製造業に対する管理会計の導入およびPDCAサイクル定着に向けた経営指導、再生計画策定を通して中小企業の支援をしていました。また、中小企業大学校の経営後継者研修、経営改善計画策定の財務講師を4年間担当していました。その後、大手人材会社の経営企画に転職。中期計画策定や業績分析、若手の人材育成を担当しました。もっと地元に着し、経営者の方と二人三脚で盛り上げていきたいと思い2023年に独立しました。今後も補助金をはじめとした資金調達支援や人材育成などの支援をしていきます。

編 集 後 記

令和5年度、各委員会が新たなメンバーでスタートします。

各委員会のイベント等ホームページやフェイスブックで逐次、情報を発信していきます。

また、今年度は福県支部発足40周年、一般社団法人設立10年と節目となる年度でもあり、ホームページ及びリーフレットのリニューアルを行います。



協会及び診断士の認知度向上を図り、新入会員の獲得や受託事業の獲得、診断士の地位向上に貢献致します。今後も福井県中小企業診断士協会の活動にご期待ください。

ホームページ

Facebook

福井県診断士

検索



ホームページやフェイスブックで情報発信中！